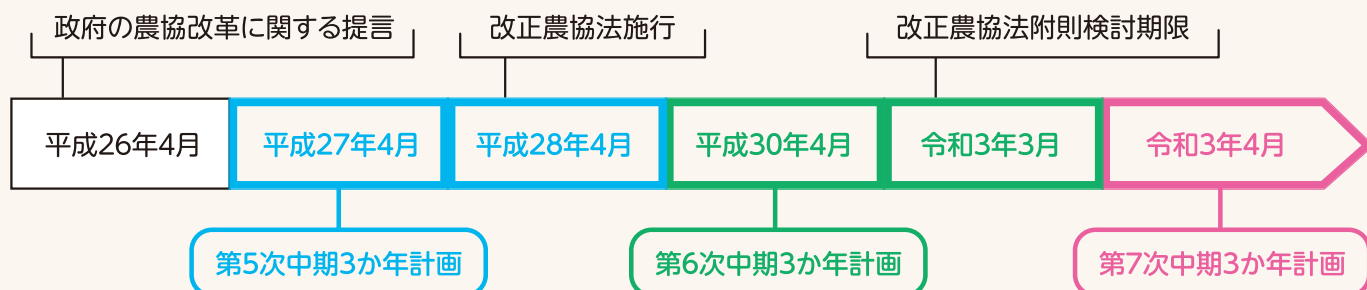


JA あいち尾東 自己改革の取り組み



自己改革について

平成26年に政府が農協改革に関する提言をしたことに伴い、改正農協法が施行されました。当組合では平成27年度よりスタートした第5次中期3か年計画から中期計画を「自己改革」の取り組みに位置づけ、農業者の所得向上をはじめとする地域農業の持続的発展や総合事業による組合員の豊かなくらしづくりに取り組んでいます。



自己改革とは ～JAあいち尾東～

【第6次中期3か年計画】

第6次中期3か年計画では、平成30年度からの3年間、「組合員とともに、『自己改革全力宣言』～なくてはならないJAとなるために食と農、人と人、地域と人をつなぎむすびつづけます～」をメインテーマに自己改革の完遂に向けて取り組みました。

【第7次中期3か年計画】

第7次中期3か年計画では、令和3年度からの3年間、「未来につなぐ農と協同」をメインテーマに、農・人・地域をつなぐ活動を通じて地域農業の振興、JA理解の醸成など組合員とJAの関係性をより一層深める取り組みを実施していきます。

そして、これまでの取り組みや思いを継承し、将来にわたって組合員の皆様から求められる姿でありつづけるために、組合員との関係強化や組織基盤の強化と地域、組合員の皆様とともにすすめ、未来につないでいきます。

この冊子ではこれまで組合員の皆様とともに取り組んだ当組合の自己改革の成果をご報告いたします。

営農指導・販売の強化

営農職員が生産者の圃場へ出向き、出荷量の増大や端境期を避けた栽培出荷計画の提案等を行う「出向く営農活動」を行っています。



タブレットを活用し病害虫情報等を提供！

長期収穫を目指す栽培計画や新野菜等の提案・指導を行います。



令和2年度は延べ1,652回の出向く営農活動を行いました。

様々な農業者の皆様に栽培講習会・研修会を定期的を開催しています。

稲作栽培講習会



外部講師を招き、管理のポイントやトラクターの仕組み、操作方法等を説明しました。

剪定の目的や剪定が必要な枝などの見分け方、剪定方法について、実演しながら説明しました。

剪定講習会



※開催については広報誌やホームページでご案内しています。

インショップへの出荷

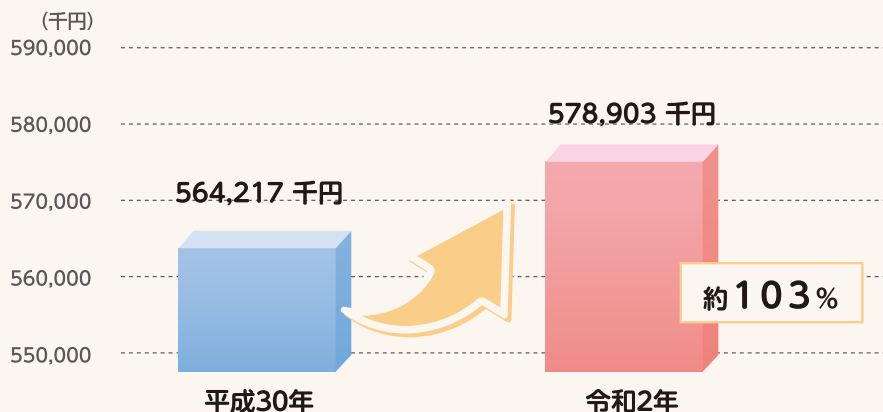
インショップとは…？



平和堂ららぽーと愛知東郷店にて、生産者が直接出荷に出向いています。

スーパーや複合施設などに売り場を設置して農産物等の販売を行うことです。当組合では平和堂・イトーヨーカ堂・コープあいち等で販売しています。

販売品販売総取扱高(産直)



生産者と消費者をつなぐ場づくり

農産物の対面販売を行っています。

生産者と消費者が対面することで、生産者の顔が見え、安心安全な地元農産物を通じた地産地消を推進しています。

／ スイートコーンの対面販売 ／



平成30年7月13日



令和元年6月29日



令和2年1月24日



令和2年1月24日

各店舗にて食育ソムリエによる旬な野菜のレシピをPOP等で提案しています。

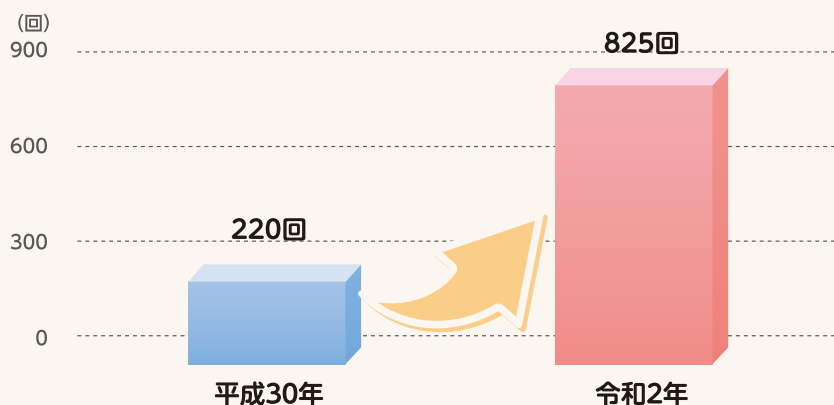
食育ソムリエレシピ 提案とは…?

地産地消を推奨するため、各グリーンセンター等にて旬の農産物を使ったレシピの提案を実施し、地元農産物のPRと販売促進に取り組んでいます。

店頭にて



レシピ提案および店舗イベント回数(累計)



新規就農者の育成～女性のアグリスクール～

女性の産直出荷者の育成を目的として、平成29年度から開講し多くの皆様に受講いただいています。

女性のアグリスクールは、女性同士で農業を学ぶ場を作り、産直出荷者を育成することを目的としています。

食を一番身近に感じる女性に農産物の栽培を体験してもらい、地産地消の大切さを実感していただけるよう取り組んでいます。

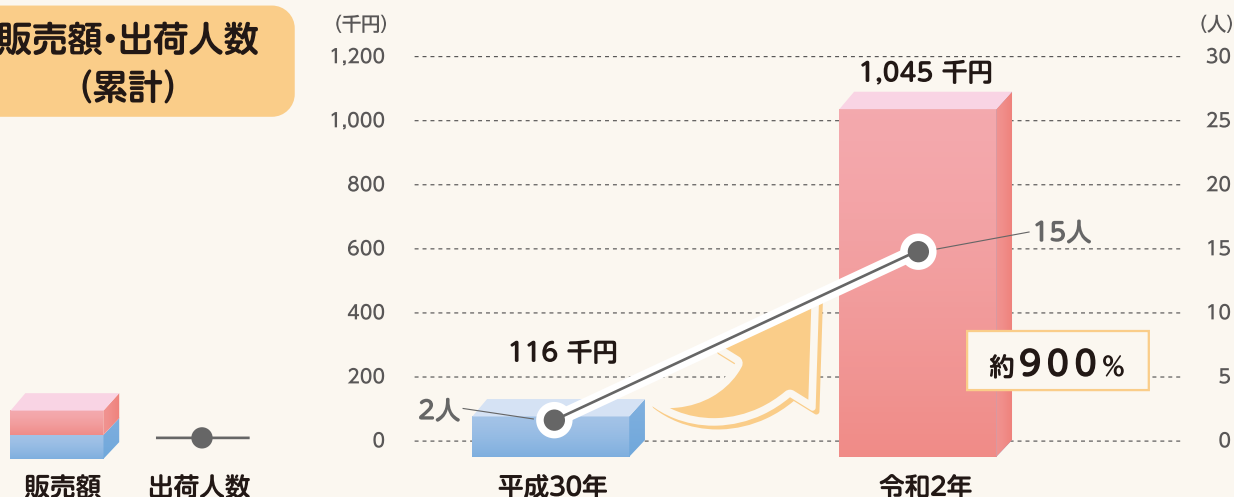
／ 初級コースと中級コースがあるので初心者でも安心して参加 ／



／ 中級コースは産直出荷者育成コースとして栽培から出荷まで一貫して指導を実施します。 ／



販売額・出荷人数
(累計)



生産資材の価格引き下げ

商品の仕入れを統一し全店統一商品を扱うことにより、
価格の引き下げに取り組んでいます。

＼ 自己改革開始から241品目の価格引き下げに取り組みました。／

※引き下げ後の価格は組合員価格もしくは予約価格(税込み)となります。
※価格は全て令和3年8月現在で表示しています。

取り組み事例



尾東園芸化成（20Kg）

園芸化成特1号

2,310円

約2%の
引き下げ

尾東園芸化成

2,266円

尾東園芸化成は、従来の園芸化成特1号から成分も改善しています。

CM培養土（30リットル）

旧価格

1,111円

約20.8%の
引き下げ

新価格

880円

培養土は、排水性・保水力の高いCM培養土を全店統一商品として仕入・流通を見直し、価格低減を実現しました。



シュナイデン® 1キロ（粒）

一般価格

3,333円

約15.5%の
引き下げ

新予約価格

2,816円

シュナイデンは水稲用の初・中期除草剤で、幅広い雑草に効果があります。予約で取りまとめることにより、価格の引き下げを実現しました。



農機レンタルの取り組み

農業機械は非常に高価なので、レンタルをしてほしいという声が多くあり、令和2年4月より組合員の皆様に対し管理機や自走式草刈機等のレンタル事業を開始しました。

管理機	自走式草刈機	チッパー
		
1,500円	2,500円	3,500円

＼ 令和2年度農機レンタル使用状況 ／

機械名(台数)	料金	R2年度貸出回数
管理機(3機)	1,500円	29回
自走式草刈機(2機)	2,500円	46回
あぜ草刈機(6機)	2,500円	12回
チッパー(1機)	3,500円	30回
水田溝切機(1機)	1,500円	11回
畔塗機(1機)	3,500円	24回

※上記金額は1日あたりの料金です。なお別途配送料がかかります(往復3,000円)。全て税込み金額です。詳しくは各営農センターまでお問い合わせください。

＼ 組合員の皆様からの声 ／



価格が安く、手軽に借りることができるので助かる！

年に数回程度しか使用しないのでレンタルは嬉しい！



農業応援・防災支援と資金ニーズへの対応

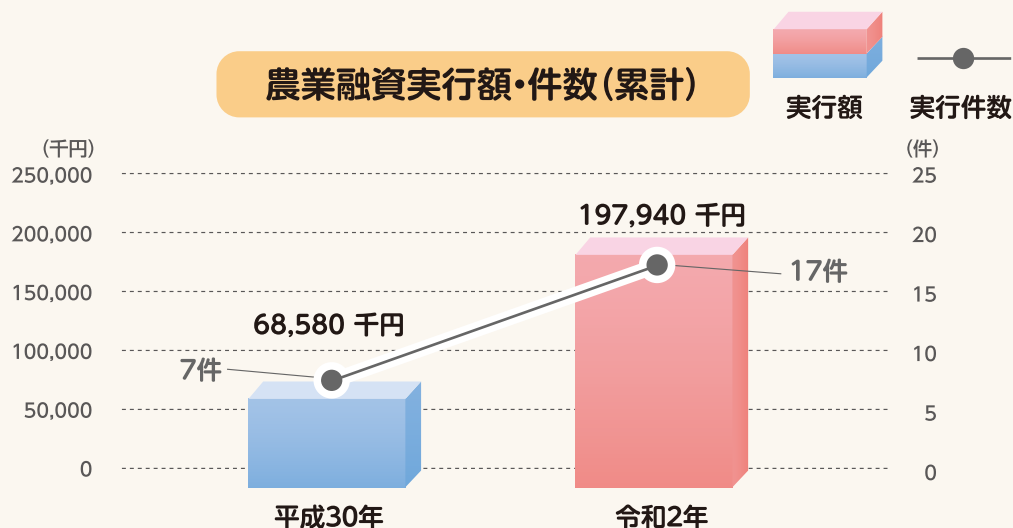
農家の所得向上と持続可能な農業の実現のため、農業機械の購入価格の一部を助成し、農業者支援を行いました。



令和3年度は農業機械を、購入価格の20%(上限10万円)、その他一定金額を助成しました。

	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	合計
発注件数	387件	122件	439件	255件	1,203件
助成金額	9,200千円	4,131千円	9,872千円	6,460千円	29,663千円

当組合では「アグリマイティー資金」により農業者の皆様の運転資金、設備資金などの多様な資金ニーズにお応えしています。



幅広い用途に



※令和3年4月1日現在

組合員の意思反映

各支店にて、組合員の皆様との意見交換会を行い 様々な意見・要望をいただいています。



意見交換会では支店ごとに参加いただく組合員を選抜し、ご意見をいただいています。

特に選抜型意見交換会は准組合員の皆様からの意見を聴取する機会として開催しています。

(主な意見)

支店だよりを窓口や渉外担当者が配付したら支店のPRにつながるのではないかと。



ご意見をいただき、窓口・渉外担当者が配付し、支店について広く知っていただくきっかけになりました。

広報誌から意見・要望を聴取しています。

広報誌「ぐりんぷらざ」を組合員の皆様へお届けし、裏表紙のハガキから意見・要望をいただいています。令和2年度には毎月平均350件の意見・要望をいただいています。またその他に、ホームページお問い合わせフォームからも受付しております。



農業応援基金への積立 ～農業応援定期「びとうまれ」～

令和元年度から農業応援定期を実施しています。農業応援定期で契約いただいた定期貯金総額の0.002%に相当する額を農業応援基金に積立をしました。積立金は、農業者の応援費用を拠出する際に取り崩します。



令和2年度冬季農業応援定期貯金「びとうまれ」では、額面100万円契約ごとにグリーンセンターで利用できる500円分のふれあい商品券を進呈しました。

令和2年度
農業応援基金積立金額
3,267(千円)

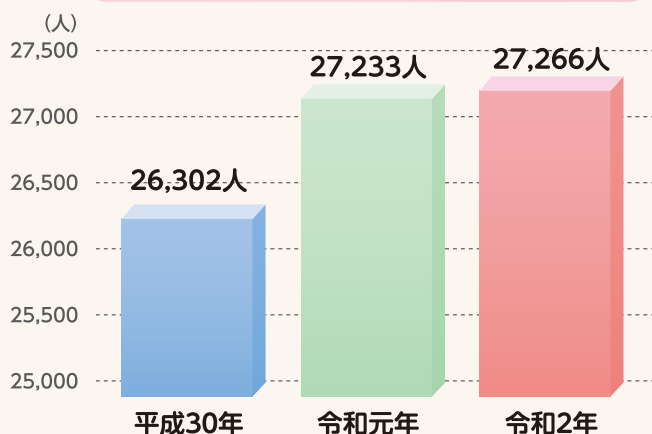
ふれあい商品券発行額
11,129(千円)

准組合員の地域農業応援団について

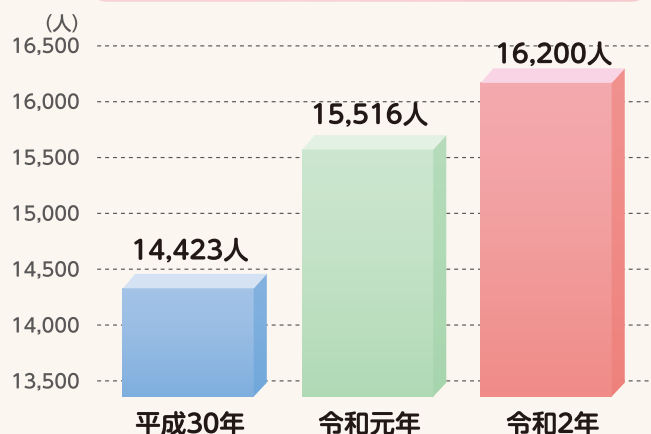
地域農業応援団とは？

JAの事業利用や産直施設での地元農産物の購入、農業イベントや協同活動への参加、意思反映・運営参画等を通じ、地域農業振興に積極的に関わり応援する准組合員の皆様を地域農業応援団と位置付けています。

准組合員数



産直を利用している准組合員数



准組合員の皆様に地域農業を応援していただくため、
様々な取り組みをしています！

／ 参加して応援 ／

農業イベント

／ 買って応援 ／

地元の新鮮野菜を
提供

／ 食べて応援 ／

食育ソムリエ
イベント

当組合では支店ごとの協同活動として、収穫体験や苗・野菜の配付等を実施し、准組合員の皆様に参加・参画いただいています。

／ 野菜収穫体験 ／



支店で栽培したトマトの収穫

／ 支店イベント ／



サツマイモ収穫体験



野菜苗配付イベント

准組合員モニター～JAあいち尾東かんこーする隊～

「JAあいち尾東かんこーする隊」とは、准組合員モニターのことです。

JAのことや地域農業、協同活動について学びます。

産直出荷者や女性部員とのふれあい、圃場やライスセンターの見学、料理教室等の各種体験をいただき、様々なご意見・ご要望をいただきました。



令和元年度から活動を開始し、
これまで31名の隊員とともに活動をしました!

中部ライスセンターの見学 /



農産物加工所の見学 /



女性部員とともに料理教室 /



女性のアグリスクール生の圃場見学 /



産直農家さんのお話 /



とれたてレストランで地元野菜の試食 /





地域・人・未来

～人と地域のための「くらしの拠点」でありつづけたい～



 **JAあいち尾東**

<https://www.jaab.or.jp/>

〒470-0122 愛知県日進市蟹甲町池下213番地1

TEL 0561-72-0033 FAX 0561-72-8151

